

物質化学専攻	研究分野	放射化学	Lab. ID MC07
研究室Webサイト	http://radchem.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html		
研究課題の概要			
放射化学はもともと放射能の化学ですが、そこで培われた放射線測定 of 技法を基にして、その後様々な方面に展開しました。核現象を扱う核化学や宇宙化学、地球化学、環境動態、核医薬、核物性など広い分野の研究にも関連しています。本研究室では、放射化学の分野の中で、原子核や素粒子をプローブとする分光法(メスバウアー分光法、陽電子消滅分光法、 γ 線摂動角相関法、 μ SR法など)を利用した物質科学研究を行っています。			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
4年生から院生まで含めて全員参加で、ゼミ形式の勉強会や論文紹介を交替で行っており、専門分野の知識取得と共に英語論文の読解力を養っています。その他毎週研究報告会を行って、各自の研究の進展の確認と助言を行う機会をもっています。また院生には日本放射化学会で研究発表の機会を持ってもらい、発信能力の開発にも力を入れています。			
研究室生活の紹介等			
研究室のルールとして、朝は「遅くとも」10時までには登校することになっています。そのルールの受け取り方は学生によって様々なようで、10時直前をピークにポアソン分布しているようです(つまり平均すると10時前)。しかし夜は日付が変わるまで残っている学生もいます。研究ではRI施設も使っているため、一人当たりの実験スペースは贅沢なくらい広いので、場所の取り合いになることはありませんが、是非取り合いになるぐらいやってほしいと願っています。(教員)			
教員からのメッセージ			
当研究室では、放射能や放射線を用いた研究、特に非密封の線源を取り扱う実験ができる研究環境を備えています。昨今、放射能への関心が高まる中、放射能や放射線に関する知識を基礎から修得し、研究に応用することを希望する熱意ある学生諸君を歓迎します。			
研究室連絡先メールアドレス	佐藤 渉<wsato*at* se.kanazawa-u.ac.jp>		